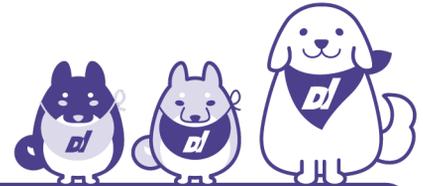




なかにし けいすけ

中西 慶佑

担当 経理課 お客様係



とうとう5月に入り、皆様もそろそろ新しい生活にも慣れてきた頃だと思います。また心地よい暖かさから、アクティブに外へと出かけたい時期になりました。私もこの次期、休みになると出かけることが多くなります。特に朝から気持ちよく晴れた日になるたび、今日はどこへ行こうかと考えてしまいます。

さて私の母についてですが、一言で申し上げますと「蛙の子は蛙」の表現をされることが多いです。もっとも私自身は最近までそこまで似ているのだろうかと考えていたのですが、年齢を重ねるにつれ自覚しつつあります。もちろん良い面だけならよいのですが、むしろ反対のほうが似ているのだろうと痛感する日々です。その点は否定したいのですが、自分を鏡で見ているような感覚があり、否定できません。

しかしその一方で、女手一つで私を育て上げ、かつ祖父母の面倒を見るという芯の強い一面を持っています。私も補佐していたとはいえ、一人で祖父母二人の介護をするというのはやはり心身に疲労が溜まります。それでも何も言わず、長年私たち家族を支え続けてきたということを考えると、頭が下がる思いです。真似しようとしても容易にはできません。

そのような母に、私は毎年赤いカーネーションをはじめとした花を贈り続けています。ささやかではありますが、こういう記念日に感謝の意を表すのも親孝行の一つであると考えています。そしてこれからもずっと続けていくことで、少しでも「ありがとう」と伝えていきたいです。